

令和4年度第3回旭川市スポーツ推進審議会 会議録

日時	令和5年2月6日(月) 午後6時～午後7時45分	
場所	旭川市神楽4条7丁目 旭川大雪アリーナ1階 多目的ルーム	
出席者	委員	10人(敬称略:五十音順) 飯田委員, 池田委員, 大城委員, 角尾委員, 武田委員, 富田委員, 中澤委員, 永瀬委員, 古川委員, 古高委員
	事務局	4人 スポーツ課(松田課長, 大野主査, 西田, 松本)
欠席者	委員	0人
会議の公開・非公開の別	公開	
傍聴者	(1)市民 0人 (2)報道機関 0人	
議事	1 開会 2 議題 (1) 旭川市スポーツ推進計画(案)について (2) その他 3 その他 4 閉会	
会議資料	資料1 旭川市スポーツ推進計画(案)について 資料2 旭川市スポーツ推進計画(案)に対して寄せられた御意見と旭川市の考え方 当日配付資料1 旭川市スポーツ推進計画(案)について(回答) 当日配付資料2 数値目標(注釈を加筆したもの)	
議事内容等	発言者	発言の要旨
1 開会	事務局	オンライン出席委員1名と, 委員予定1名の計2名の委員が多少遅れるが, 定刻どおり開催する旨を説明。
	会長	会長挨拶。
	事務局	審議に入るため, 会長に進行を依頼。
2 議題 (1)旭川市スポーツ推進計画(案)について	会長	議事第1号 旭川市スポーツ推進計画(案)について事務局から説明願います。
	事務局	資料1・2に沿って説明。 当日配付資料1について, 教育委員会会議を受けて24Pの4行目に「人材バンク」を追加した旨を説明。 当日配布資料2について, 29Pの1週間の総運動時間(学校の授業を除く。)が60分以上の割合に注釈を付け加えた旨を説明。
	会長	ただ今事務局から旭川市スポーツ推進計画(案)について説明がありました。順に御意見を伺いたいと思います。
	委員	小中学生の数値目標についての根拠はありますか。
	会長	計画では運動する子を増加させる書き方ですが, 実際には運動しない子を半減させる目標になります。例えば小学生の87.9%から94%への上昇というのは, 100%から引き算することで12.1%から6%へ減少と読み替えることができます。これを半減させるということが根拠となります。
委員	23Pの運動部活動の推進期間を3年をすることについて, スポーツ庁が期間を3年ではなく10年としましたが, 計画は3年のままで良いのでしょうか?	

事務局	国が3年間では難しいと判断して令和5年度の国の予算も概算要求時よりも10分の1になり、本市が想定していた事業にも補助が出ない状況です。国はトーンダウンしましたが、市として重要な課題と考えています。国としても3年間で推進期間としているため、計画の修正はせずに協議などを継続してまいりたいと考えています。
委員	22Pのスポーツ推進委員の活動促進について、記者からスポーツ推進委員って何ですかと聞かれるほど認知度が低いので、パンフレットやSNSなどを活用した推進委員の周知が必要だと感じました。また、推進委員主催のイベントを先日行いましたが、親御さんから子どもたちを自由に遊ばせる場が少ないとの声をいただきました。小学生の体力が低下しており、市として子どもの体力向上に力を入れ、子どもたちが自由に遊べる場などの提供などの取組をしなければ、将来の旭川市のスポーツに大きな影響があると思います。
会長	フランスなどは道路を閉鎖して子どもを遊ばせたり、良い取組をしています。
委員	23Pの「障害者スポーツ指導員」の名称が4月から「パラスポーツ指導員」に変わるはずなので、確認をお願いします。次にパブリックコメントですが、市の回答が「参考とさせていただきます」で終わっているものが多く、市民から見ると、沢山の意見があるのに何も反映してくれないと思われてしまいます。
事務局	名称変更については、確認し計画を修正したいと思います。パブリックコメントについては、今回のスポーツ全般に関わる計画に具体的な施設の移転等の意見を反映させることが難しく、参考とさせていただくこととしました。
委員	確かにそのような回答になるのは分かりますが、できるだけ具体的に回答することが望ましいと思います。
委員	私はパブリックコメントについて、市民の総意とするのは危険性があると感じました。市はもっと広く意見を拾っていくことが大事です。
会長	アンケート調査についても同じですね。何か1つのステーションのようなものがあったても良いですね。
委員	計画は良く出来ていて修正はありません。私が子どもの頃は旭川市はスポーツのまちだと実感していましたが、スポーツがまちでどのように発展したのか、そのまちによって色々なケースがあると思います。例えば一人の優れた指導者が発展させたケースもあると思いますので、自治体にスポーツの発展に関する調査を行ってみても良いと思います。
委員	パブリックコメントについて、スポーツ全般に対する意見というより具体的な自分の要望が多く、計画に反映できないのは理解しますが、意見を無駄にしないようにしなければならぬと思いました。
事務局	意見につきましては、可能なかぎり要約をした上で1件ずつ回答することとしました。また、大規模施設の設置などを検討する際にもパブリックコメントを実施し、具体的な意見を聴いていくよう努めます。
委員	21Pにスポーツの担い手という言葉が3回も出てきて重要さが伝わりました。市としてスポーツの担い手の育成について具体的な案があれば教えていただきたいです。
事務局	非常に難しい課題と認識しており、即座に解決できる案は存在しません。部活動の地域移行に関して様々な団体と協議をしてきましたが、競技毎に現状も課題も大きく異なりますので、今後も団体との協議を継続していきます。
会長	指導者の育成に関する事業は市が主体で行うのではなく、育成は団体で行い、団体へのサポートを市が行うという認識でよろしいでしょうか。
事務局	そのとおりです。
委員	パブリックコメント28番のサイクリングロード整備再開について、ニセコではニセコクラシックサイクルイベントで1,000人を超える外国人が参加するアマチュア最高峰のイベントを成功させ、大きな経済効果もあります。旭川は景観も良く、サイクリングロードも長いのでサイクルツーリズムに力を入れていただきたいです。また、先日のヴォレアスの試合も観戦しましたが、V1に昇格しても3000人の客席がなく旭川で試合できないので市として対策をしていただきたいです。バレーボールの競技人口は40万人で女性も多いため、小中学生の全国大会を開催するなど、旭川を憧れの場所にできれば、ソフト面からお金を集めて、ハード面の改修も可能になると考えています。
委員	ヴォレアスの試合の観客は半分が市外から来ています。スポーツツーリズムについてもヴォレアスと動物園の旅行パックなども考えられます。アリーナについては、V1の次の基準は出ていませんが、今よりも厳しくなる予定です。アリーナを建設しても、ヴォレアスが使っていて市民が使えないということは望んでいません。大きな目線で考え、民間主導でアリーナを建設することも考えられます。

	事務局	スポーツツーリズムについては、スポーツと観光をもっと結びつけた取組を考えていきます。サイクリングロードは落石が多く危険性が高い状態なので、サイクリング可能な市内の別の場所をPRする方法もあると思います。ヴォレアスは市内唯一のプロスポーツチームであり、旭川にとっての誇りですので、観客数の問題も含めて市として全力で取り組んでまいります。
	委員	24Pの全国大会等に出場する選手への補助については、予選会をしない推薦などの方も対象となりますか。また、スポーツをする場所が少ないと感じていて、学校体育館は学校開放時以外は校長か教頭がいなければ使えないことや、総合体育館も1か所しかなく耐震の問題もあります。野球やサッカーも3月に本州へ行き土の上で練習するなどお金をかければ練習はできますが、外と同じ環境で運動ができるドーム型施設等の建設も考えて欲しいです。次に、子どもがスポーツのためには、プロスポーツに触れることが大切だと考えていまして、エスポラーダの選手が学校で教えてくれたことがあります。教員が教えるよりも子どもの競技力が向上しました。しかし、先ほどお話ししたとおり、それには会場が必要となり、芝環境で大会を呼べるような施設の必要性を強く感じています。
	事務局	1点目の補助金の対象者については、選抜や推薦なども対象としています。次に施設については、多くの公共施設が老朽化しており、すぐ改善や建替えができる状況にはありません。このため、民間の活力を活用するなど様々な方法を検討してまいります。
	委員	築年数などが載っている市有施設の一覧の情報を知りたいです。それと施設の利用も工夫次第で改善すると思います。おびったを午後1時から2時まで利用したかったのですが、午後1時から5時でしか予約できませんでした。条例で決まっていると言われましたが、時間制の利用を可能にすれば改善しますので、お金をかけずに市民が使いやすくなると思います。
	会長	それでは意見も出尽くしたようですので、事務局にはみなさんからの意見を整理していただき、計画を策定していただきたいと思います。コロナで財政も厳しくなり、箱物にもお金がかかる。計画を実現させるためには場当たりのではなく、今年はどこに来年はどこに予算をいくら使うのかと、全体のバランスを見て計画的にやっていかなければならないと思います。
(2)その他	会長	それでは議事2号「その他」について事務局から説明願います。
	事務局	皆さまからいただいた意見を基に令和5年4月1日からの計画策定に向けて進めてまいります。計画の評価につきましては、審議会にて毎年行わせていただきます。
3 その他	会長	本日の審議は全て終了しました。事務局から連絡事項はありますか。
	事務局	委員の皆さま、本日も様々な御意見をくださりありがとうございました。今年度は計画一色の審議会となりましたが、次年度以降につきましては計画の達成に向けた市の重要なスポーツ施策などについて審議してまいりたいと思います。開催時期については現時点では未定ですが、改めて御案内させていただきたいと思います。今年度の審議会は今回で最後となります。委員の皆さま、本当にありがとうございました。
4 閉会	会長	それでは以上で令和4年度第3回旭川市スポーツ推進審議会を終了いたします。皆さん長時間にわたりお疲れ様でした。